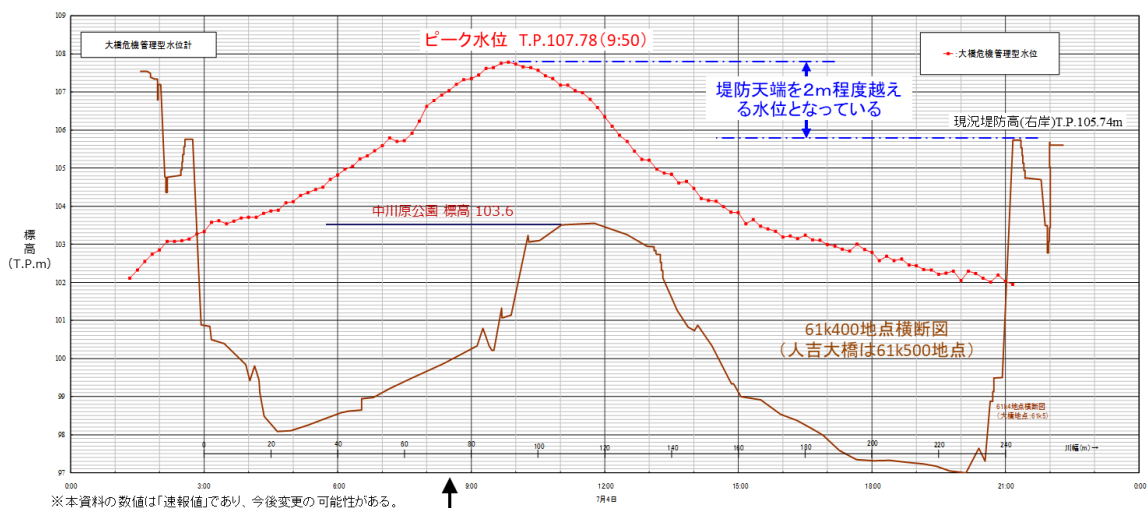


Q12. 球磨川第四橋梁の流出により、下流部に急激な水位の変化をもたらし、下流に大きな被害をもたらしたのではないのでしょうか。

- 令和2年7月豪雨時の球磨川第四橋梁の流出による影響について、球磨川第四橋梁の流出時間は把握できておりませんが、球磨川第四橋梁より下流の人吉大橋に設置している危機管理型水位計等の10分ごとの水位データにおいて、段波などの急激な水位の変化は確認されていないことから、橋梁の流出が下流に大きな被害をもたらしたものと考えるにくいところです。
- 球磨川第四橋梁より下流の大きな被害については、そもそも河川の流量が非常に大きく、河川の流下能力を超えるものであったため、大きな被害をもたらしたと考えられます。



※人吉水位観測所は、7月4日午前8時30分以降「欠測」  
 図 人吉大橋危機管理型水位計の観測水位